



電気化学式一酸化炭素センサ CO-MF-300



特徴

- ガスフロータイプ
- 低濃度の一酸化炭素計測
- 優れた応答性、再現性、ガス選択性
- 出力特性の直線性
- 温度依存性が小さく、安定なベースライン出力
- 独自のシーリング機構によるリークフリー構造

基本仕様

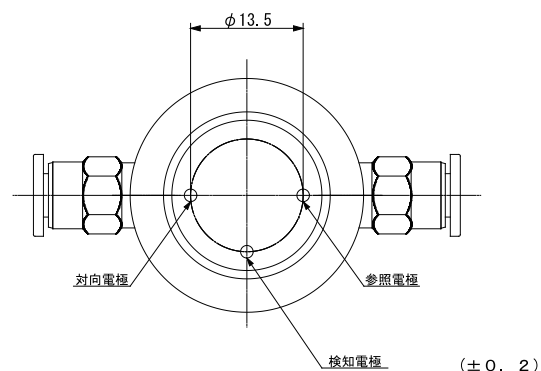
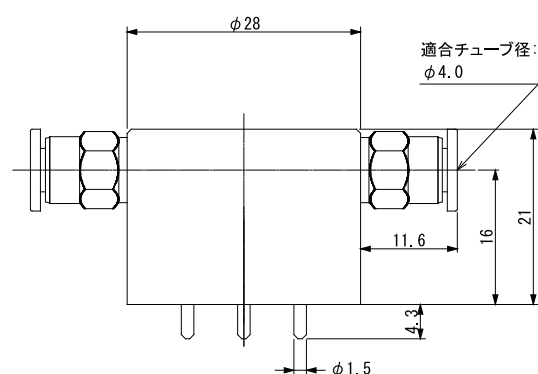
検知ガス	一酸化炭素 (CO)
検知範囲	0 ~ 100 ppm
最大負荷濃度	500 ppm
ガス感度 (出力電流)	300 ± 75 nA/ppm
再現性	± 2%
分解能	0.1 ppm
ベースライン (清浄大気)	± 0.5 ppm
応答性 (t90)	30秒以内
ベースラインシフト (-20 ~ 40℃)	1.5 ppm 以下
出力ドリフト	1.5%/月以下
期待寿命	3年
キャップカラー	黒 (ブラック)
重量	約22g

※特性値は、温度 20℃、湿度 50%RH、1 気圧の条件下の当社推奨回路における値です。

動作・保存条件

温度	-20 ~ 50℃
湿度	15 ~ 90%RH
気圧	1気圧 ± 10%
推奨負荷抵抗	10Ω
バイアス電圧	0mV
姿勢依存性	なし
推奨保存温度	0 ~ 20℃
保存期間	6ヶ月

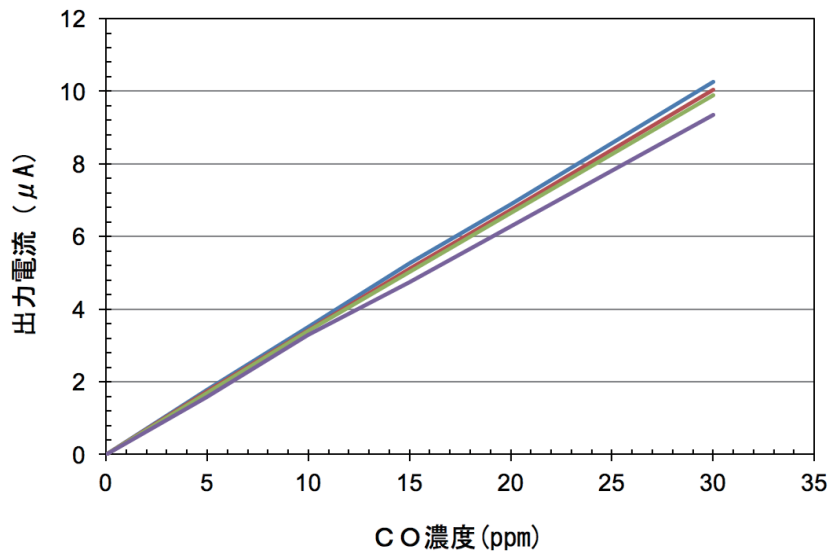
外形・寸法



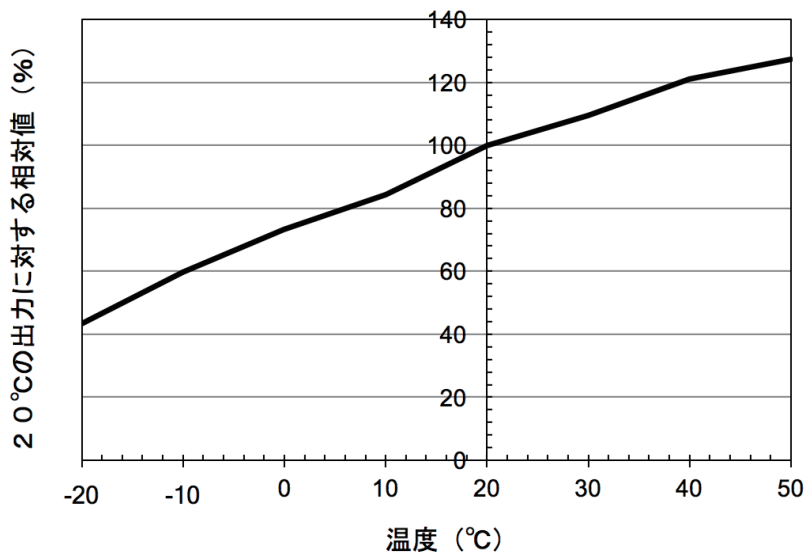
ガス選択性 (代表特性)

試験ガス	ガス濃度 (ppm)	相当する CO 濃度 (ppm)
一酸化炭素	10	10
水素	10	0.9
二酸化炭素	500	0
硫化水素	2	0
一酸化窒素	2	0.2
二酸化窒素	2	0.02
アンモニア	25	0
I PA	100	0
エタノール	100	0

直線性



温度依存性



使用上の注意

- ・電気化学式ガスセンサは、常温常湿下（望ましくは0℃～20℃）の清浄大気中で保管してください。
- ・回路基板からセンサを外して保管する際は、参照電極ピン（Reference）と検知電極ピン（Working）を短絡させて下さい。
- ・専用のソケットを使用し、直接ピンに半田付けをしないで下さい。
- ・リフロー炉、半田槽等は使用できません。
- ・高濃度のガスに長時間さらされた場合、初期状態に復帰するのに時間がかかる場合があります。
- ・センサに有機溶剤、塗料、薬剤、オイル、高濃度のガス等を吹きかけないで下さい。
- ・特殊環境で使用する場合は、あらかじめご相談下さい。
- ・本製品の仕様は予告無しに変更になる場合があります。

本製品の仕様は予告無しに変更になる場合があります。

CO-MF-300 DN-2042 Nov. 2012



前野技研工業株式会社

〒360-0847 埼玉県熊谷市籠原南 2-190

Tel.048-594-8518

Fax.048-594-8974

E-mail:info@mgk-sensor.co.jp

<https://mgk-sensor.co.jp/>